

2021 鈴鹿クラブマンレース S-FJ 鈴鹿シリーズ 第3・4(リバースグリッド)戦 2021年 6月19・20日 天候:晴れ 参加24台



リバースグリッド・ポールの#87森山と2番グリッド
#61高木を先頭に1コーナーに飛び込む。
5番グリッドからスタートした岡本は、
すでに、その2車の後ろにつけた。

テキスト: はた☆なおゆき

2021シーズンのほぼ折り返しとなる、6月19～20日に「鈴鹿クラブマンレース第3戦及び第4戦」が開催され、24台がエントリーした。

今大会は2レース制となっており、レース1のシリーズ第3戦は10周で競われ、レース2のシリーズ第4戦は12周で競われるとともに、トップ6のリバースグリッドとなるのが最大の特徴。なお、タイヤは2セット、どのタイミングで投入しても良いとされている。

鈴鹿サーキットでリバースグリッドのレースが行われるのは、今年で3回目となるが、過去2回はいずれも連勝が飾られ、つまりレース1のウィナーは6番グリッドからのスタートであっても、オーバーテイクを重ねてレース2で再びトップに立っていた。果たして「二度あることは三度ある」となるのか、大いに注目された。

土曜日はあいにくの雨模様で、予選がキャンセルされてしまう。しかし、日曜日には天候はすっかり回復し、順延された予選こそ路面の一部にウェットパッチを残していたが、決勝2レースは完全なドライコンディションの下で、いずれも激しく素晴らしいバトルが繰り広げられた。

《公式予選》

日曜日に順延された予選は早朝8時から、当初の予定どおり20分間の計測で競われた。未明まで降り続いた雨が路面に残ることが懸念されたが、土曜日の荒天が嘘のように晴れ渡り、路面状態は急速に回復。全車ドライタイヤを装着しての走行となった。

最初に2分17秒台に乗せて、トップに立ったのは上野大哲選手。次の周には2分16秒357をマークし、これに続いたのはポイントリーダーの岡本大地選手で2分16秒520。その岡本選手は1周をクールダウンに充てると、一気に2分15秒605にまで短縮を果たし、トップに躍り出ることとなった。その周には佐藤巧望選手も2分15秒985を記録して、2番手に浮上する。3番手となった上野選手が、その後2分16秒175にタイムを刻むも、ポジションはそのまま。全体的に温度の急速な上昇により、終盤は岡本選手も含め、タイムは伸び悩むなか、ひとりデビュー2戦目となる、居附明利選手が2分16秒583を記録し、4番手に浮上する。ここまでがトップから1秒差。以下、高木悠帆選手、八巻渉選手、富田自然選手の順で続くも、八巻選手と富田選手は走路外走行により、当該タイムが採用されず。八巻選手はポジションそのままながら、富田選手はひとつポジションを下げて、森山冬星選手と入れ替えることとなった。

ポールポジションは岡本選手が獲得。今年も3戦連続で、最前列グリッドから決勝レースに臨むこととなった。

ポールポジション：岡本大地選手（FTK・レヴレーシングガレージ）

「路面はちょっと難しく、ウェットパッチも残っていましたが。東は大丈夫だったんですが、西のスプーン2個目、出口とかに残っていて、それでも走行に支障ないぐらいの濡れ方だったんです。でも、そのドライ部分も金曜日のドライとは雰囲気全然違って、ニユルニユルするというか、反応が鈍いんで一発で決め込むのが難しかったですね。金曜日から佐藤選手と、そんなに差がないのは分かっている、むしろあっちの方が速そうな雰囲気があったので、いつもはひとりで走っていたんですが、今回はスリップを使う位置を目指しました。コンマ3秒って、たぶんスリップ分。今週は楽に勝てないと思います。かなりバチバチのレースになりそうです」



予選2番手：佐藤巧望選手（MYST.KK-S11. 制動屋）

「出た位置取りは悪くありませんでしたが、ウォームアップがうまくいかなくて、サクセスの2台の後ろに行くつもりが、前のクルマ抜けなくて諦めて後ろに下がったら、何気に前のクルマのアタックラップで。追いつき過ぎちゃって、けっこう納得してない予選ではありましたね」



予選3番手：上野大哲選手（SACCESS RACING ES）

「最初からギリギリで1コーナー行っていたんですが、ベストを出したラップは若干奥に行き過ぎて、それでブレーキがきつく残っていてリヤが抜けたって感じでした。ちょっとだけ粘ったんですけどね。もうちょっとタイムは出た感触はあったので、決勝は落ち着いて走ります」



《第3戦 決勝レース》



予選では一部が濡れていた路面も、レース1ことシリーズ第3戦が行われる頃には、すっかりドライコンディションに。上空には青空も広がり、まさに絶好のレース日和となっていた。注目のスタートを、そつなく決めて1コーナーへのホールショットを決めたのは岡本選手。これに続いたのは佐藤選手と上野選手で、オープニングラップのうちに早くも後続を引き離していく。そうなった理由のひとつが、4番手の居附選手がエンジンストールで、完全に出遅れてしまったこと。だが、大きな混乱は生じず、八巻選手と高木選手、森山選手が順位を上げていく。

せっかく築かれたトップグループも、2周目には崩されてしまうことに。言うまでもなく、岡本選手が逃げ始めたからだ。さらに3周目の1コーナーでは上野選手が、佐藤選手をかわして2番手に浮上する。3周目までは差を徐々に広げつけていた岡本選手だったが、4周目からは上野選手のペースの方が勝るように。岡本選手のエンジンが吹けなくな





っていたのが原因だ。

6周目からは岡本選手と上野選手が、完全にテール・トゥ・ノーズ状態に。何度も揺さぶりをかける上野選手だったが、そのつどガードを固めて岡本選手は逆転を許さず。しかし、その状況は最後まで続かなかった。最終ラップのスプーンでピタリと合わせた上野選手は、バックストレートで岡本選手をかわして待望のトップに浮上！ 2年目の上野選手が、初

優勝を飾ることとなった。

3位、4位は単独走行だった佐藤選手、八巻選手が獲得し、そして5位は森山選手の追撃をかわした高木選手。その結果、レース2/シリーズ第4戦のポールポジションは、森山選手の掌中に収まることとなった。7位は富田選手、そしてほぼ最後まで後退していた居附選手は、激しい追い上げによって8位でフィニッシュしていた。



レース1 優勝：上野大哲選手（SACCESS RACING ES）

「やっと勝てました！ 岡本選手はガス欠のようだったので、ところどころ。最終ラップだけに絞ってました。前に出られるチャンスは何回かあったんですけど耐えて、最後に抜けるように、ってやりました。とりあえず連勝止められて良かったです、ほっとしたって感じですね。次のレースはリバースグリッドですが、抜くだけなので。ペースもいいので、抜いていきます」

レース1 2位：岡本大地選手（FTK・レヴレーシングガレージ）

「エンジンか、電気系か分からないですけど、エンジンが吹けなくなって。最初の2、3周は良かったんですが、4周目以降から周を重ねるごとに、どのコーナーでも出るようになって、ちょっと無理ですね。エンジンだったら第2レース厳しいので、何がダメなのか調べてもらいます」

レース1 3位：佐藤巧望選手（MYST.KK-SII. 制動屋）

「もちろん3位じゃ嬉しくないです。あんなに後ろからあられるなんて、予想外でした。僕はユーズタイヤで、向こう（上野選手）はニュータイヤだったので、その差かと思いません。次はニュータイヤなんで、今度こそ」

《第4戦 決勝レース》



前述のとおりレース2ことシリーズ第4戦のグリッドは、トップ6のリバースグリッドとなり、7番手以下はレース1の順位で決められる。ポールポジションからスタートするのは森山選手で、以下、高木選手、八巻選手、佐藤選手、岡本選手、そして初優勝を飾ったばかりの上野選手という順になる。

注目のスタートで、1コーナーへのホールショットを決めたのは森山選手。これに高木選手が続いていたが、3番手につけていたのは岡本選手だった。その勢いで岡本選手は130Rで高木選手をかわして2番手に浮上。1周目を終えた時点でトップとの差はコンマ8秒だったが、3周目の1コーナーでは森山選手を抜いて、早くもトップに躍り出る！4周目の1コーナーでは佐藤選手が2番手に。

一方、連勝を狙った上野選手のペースが今ひとつ。メーカーディスプレイが機能せ



ず、勘でのシフトチェンジを余儀なくされていたためだ。2周目にはチームメイトでもある、居附選手の先行を許し、7番手に後退。

その居附選手の勢いが止まらず、4周目には八巻選手を、7周目には高木選手を抜いて4番手に浮上する。その時点で1秒半ほどあった森山選手との差も徐々に詰めていき、11周目の1コーナーで3番手にまで躍り出た。

一方、その頃、また岡本選手のペースが鈍り出す。今度はミッションにトラブルが発生。

一時は3秒に達したリードが1秒を切るまでに詰まるも、辛くも岡本選手は佐藤選手を振り切り、鈴鹿シリーズ今季3勝目をマークした。



チェッカーフラッグは、岡本、佐藤、そして居附の順で受けた。

2位は佐藤選手で、ここまでの4戦すべて表彰台に上がっているも、またも一番上に立てず、がっくり肩を落とす様子が多分に印象的だった。

そして居附選手はデビュー3戦目にして初の表彰台へ。レース1のエンジンストールがなければ、また違った展開もあっただろう。惜しくも表彰台には届かず、森山選手が4位。トラブルのリカバリーだった上野選手が5位で、富田選手が6位となった。

次回のレースは7月24～25日に開催される。連勝はストップしたが、岡本選手の快進撃はまだ続くのか、喉から手が出るほど優勝が欲しい、佐藤選手の逆襲はなるか。そして表彰台を獲得した居附選手の勢いは、あるいは上野選手の2勝目なるか、見どころいっぱいのレースになるのは間違いなさそうだ。



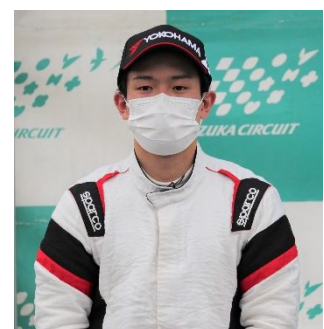
レース2 優勝：岡本大地選手（FTK・レヴレーシングガレージ）

「終盤のペースが鈍ったのは、4速から3速に落ちにくくなっていたからで、1～2 コーナーは4速固定で回っていました。まさに試練だったんですけど、なんとか耐えました。エンジンの方は問題なく、スロットルボディの交換で対処してもらいました。アクセル全開なのに、全開になっていない状態だったようです。年間を通じ、全部勝った人はいないというジンクスもあるので、ちょっと肩の荷も下りたかな、って今そんな気持ちです」



レース2 2位：佐藤巧望選手（MYST.KK-S11. 制動屋）

「また2位です……。スタートで岡本選手に前に出られなかったら、違った展開もあったかもしれません。無理やり抜こうと思ったら行けたかもしれないんですけど。スタートで前に出られたのが、いちばんの敗因だったのかと。後半のペースは良かったんで、あと3周ぐらいあったら……と思いますけど、向こうも悪くなかったんで、徐々にしか追いつけなくて、この結果という感じです」



レース2 3位：居附明利選手（SACCESS Racing）

「レース2はスタートだけに集中して、ミスしてもいい、1個、2個、順位を落としてもいいから、とりあえずストールはしないようにと。落ち着いて、スタートを決めることができました。走り出してから前だけに集中して、あんまりミラーは見ず、自分の得意なところを頑張って、前を追いました。初表彰台です、次の7月には優勝目指して頑張ります」







2021 SUZUKA CLUBMAN RACE

Organized by KRHC-SMSC



Round 3

№ 5

SUPER FJ 公式予選

2021/6/20 9:25



暫定結果表

Weather : Fine

International Course 4-Wheels(5,807m)

Track : Dry

Pos	No	Name	Type	Tire	Team/Car	Best Time	Gap	Lap
1	8	岡本 大地	KK-S II	YH	FTK・レヴレーシングガレージ	2'15.605		5 / 9
2	56	佐藤 巧望	KK-S II	YH	MYST.KK-SII.制動屋	2'15.985	0.380 0.380	5 / 9
3	38	上野 大哲	KK-S II	YH	SUCCESS RACING ES	2'16.175	0.570 0.190	7 / 9
4	39	居附 明利	KK-S II	YH	SUCCESS Racing	2'16.583	0.978 0.408	8 / 9
5	61	高木 悠帆	KK-S II	YH	MYST KK-S II	2'16.653	1.048 0.070	4 / 9
*1	6	八巻 渉	KK-S II	YH	中日本自動車短期大学MSE学科KKS- II	2'16.805	1.200 0.152	7 / 8
7	87	森山 冬星	KK-S II	YH	DIXCEL☆ROYAL/MYST	2'16.868	1.263 0.063	7 / 9
*2	8	富田 自然	KK-S II	YH	MYST KKS- II /ArugaSupport香川	2'17.047	1.442 0.179	9 / 9
9	7	高口 大将	KK-S II	YH	FTK・レヴレーシングガレージ	2'17.066	1.461 0.019	6 / 9
10	15	小松 響	KK-S II	YH	Rn-sports・OKABE・KK-S II	2'17.318	1.713 0.252	7 / 9
11	11	三島 優輝	KK-S II	YH	Rn sport 制動屋 KKS II	2'17.380	1.775 0.062	6 / 9
12	51	岸本 尚将	KK-S II	YH	Tamayura Athle ABBEY KKS II	2'17.590	1.985 0.210	5 / 9
13	81	佐藤 樹	KK-S II	YH	群馬トヨペット Team RiNoA ED	2'17.651	2.046 0.061	8 / 9
14	69	鶴岡 秀磨	KK-S II	YH	MYSTゼンカイレレーシングKKS -2	2'17.780	2.175 0.129	5 / 9
15	33	伊藤 慎之典	RD10V	YH	テイクファースト チャリ走!10v	2'17.851	2.246 0.071	6 / 9
16	21	太田 浩	KK-S II	YH	ミスト・セキグチ・制動屋	2'18.117	2.512 0.266	5 / 9
*1	17	板倉 慎哉	KK-S II	YH	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	2'18.392	2.787 0.275	8 / 9
18	79	三瓶 旭	KK-S II	YH	中日本自動車短期大学MSE学科KKS- II	2'18.692	3.087 0.300	9 / 9
19	86	木村 龍祐	KK-S II	YH	制動屋CF垂衣KK-S2	2'19.187	3.582 0.495	7 / 9
20	24	碓井 ヲシ	KK-S II	YH	C.O.B-KART	2'19.305	3.700 0.118	7 / 9
21	9	上吹越 哲也	KK-S II	YH	FTK・レヴレーシング	2'19.738	4.133 0.433	5 / 9
22	59	松田 大輝	KK-S II	YH	K-TACK MYST KK-S II	2'19.766	4.161 0.028	6 / 9
23	0	夕田 大助	KK-S II	YH	LAPS	2'22.022	6.417 2.256	3 / 4
24	54	山田 健	RD10V	YH	nutecレブリRD10V	2'22.077	6.472 0.055	4 / 9

***** 以上予選通過 (2'56.698 - 130%) *****

SUPER FJ 決勝 R1

2021/6/20 13:35



正式結果表

Weather : Fine

International Course 4-Wheels(5,807m)

Track : Dry

Pos	No	Name	Type	Team	Lap	Total Time	Gap	Best Time	Ave. Km/h
1	38	上野 大哲	KK-S II	SUCCESS RACING ES	10	22'51.470		2'16.180	151.647
2	8	岡本 大地	KK-S II	FTK・レヴレーシングガレージ	10	22'51.839	0.369 0.369	2'16.691	151.606
3	56	佐藤 巧望	KK-S II	MYST.KK-SII.制動屋	10	22'54.262	2.792 2.423	2'16.887	151.339
4	88	八巻 渉	KK-S II	中日本自動車短期大学MSE学科KKS- II	10	22'57.320	5.850 3.057	2'17.170	151.003
5	61	高木 悠帆	KK-S II	MYST KK-S II	10	22'59.740	8.270 2.419	2'17.517	150.738
6	87	森山 冬星	KK-S II	DIXCEL☆ROYAL/MYST	10	23'00.673	9.203 0.933	2'17.389	150.636
7	68	富田 自然	KK-S II	MYST KKS- II /ArugaSupport香川	10	23'07.417	15.947 6.744	2'17.794	149.904
8	39	居附 明利	KK-S II	SUCCESS Racing	10	23'07.922	16.452 0.504	2'16.919	149.849
9	11	三島 優輝	KK-S II	Rn sport 制動屋 KKS II	10	23'09.694	18.224 1.771	2'18.308	149.658
10	15	小松 響	KK-S II	Rn-sports・OKABE・KK-S II	10	23'11.383	19.913 1.689	2'18.133	149.477
11	21	太田 浩	KK-S II	ミスト・セキグチ・制動屋	10	23'14.152	22.682 2.768	2'18.469	149.180
12	81	佐藤 樹	KK-S II	群馬トヨペット Team RiNoA ED	10	23'14.426	22.956 0.274	2'18.588	149.150
13	51	岸本 尚将	KK-S II	Tamayura Athle ABBEY KKS II	10	23'20.261	28.791 5.834	2'18.595	148.529
14	69	鶴岡 秀磨	KK-S II	MYSTゼンカイレレーシングKKS -2	10	23'21.278	29.807 1.016	2'19.002	148.421
15	33	伊藤 慎之典	RD10V	テイクファースト チャリ走!10v	10	23'21.440	29.970 0.162	2'18.600	148.404
16	55	板倉 慎哉	KK-S II	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	10	23'23.443	31.973 2.003	2'18.902	148.192
17	79	三瓶 旭	KK-S II	中日本自動車短期大学MSE学科KKS- II	10	23'25.472	34.002 2.028	2'18.974	147.978
18	86	木村 龍祐	KK-S II	制動屋CF垂衣KK-S2	10	23'37.353	45.882 11.880	2'19.766	146.738
19	59	松田 大輝	KK-S II	K-TACK MYST KK-S II	10	23'40.071	48.600 2.718	2'20.588	146.457
20	9	上吹越 哲也	KK-S II	FTK・レヴレーシング	10	23'47.939	56.468 7.868	2'20.720	145.650
21	54	山田 健	RD10V	nutecレブリRD10V	10	24'14.287	1'22.817 26.348	2'24.063	143.011
22	24	碓井 ヲシ	KK-S II	C.O.B-KART	10	24'23.800	1'32.329 9.512	2'21.397	142.082
***** 以上完走 (規定周回数 9Laps) *****									
0	夕田 大助	KK-S II		LAPS	1	3'02.619	9Laps 9Laps	-	108.600
7	高口 大将	KK-S II		FTK・レヴレーシングガレージ		スタート出来ず			

グリッド表



1	1 87 森山 冬星 DIXCEL☆ROYAL/MYST	2 61 高木 悠帆 MYST KK-S II
2	3 88 八巻 渉 中日本自動車短期大学MSE学科KKS-II	4 56 佐藤 巧望 MYST.KK-SII.制動屋
3	5 8 岡本 大地 FTK・レグ レーシング ムーブ	6 38 上野 大哲 SACCESS RACING ES
4	7 68 富田 自然 MYST KKS-II/ArugaSupport香川	8 39 居附 明利 SACCESS Racing
5	9 11 三島 優輝 Rn sport 制動屋 KKS II	10 15 小松 響 Rn-sports・OKABE・KK-S II
6	11 21 太田 浩 エスト・レグ・チ・制動屋	12 81 佐藤 樹 群馬トヨタ Team RiNoA ED
7	13 51 岸本 尚将 Tamayura Athle ABBEY KKS II	14 69 鶴岡 秀康 MYST・レグ・レーシング KKS-2
8	15 33 伊藤 慎之典 F(2)F(1)F(1)F(1)F(1)10v	16 55 板倉 慎哉 AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II
9	17 79 三瓶 旭 中日本自動車短期大学MSE学科KKS-II	18 86 木村 龍祐 制動屋CF重衣KK-S2
10	19 59 松田 大輝 K-TACK MYST KK-S II	20 9 上吹崎 哲也 FTK・レグ レーシング
11	21 54 山田 健 nutec/アールD10V	22 24 磯井 739 C.O.B-KART
12	23 0 夕田 大助 LAPS	24 7 高口 大将 FTK・レグ レーシング ムーブ

No.0、No.7 は、審査委員会による嘆願書の審議の結果、最後尾グリッドでの決勝 R2出走を認めた。

スタート予定時刻: 6/20 16:55(12Laps or 35mins)



Round 3

2021 SUZUKA CLUBMAN RACE

Organized by KRHC-SMSC



No 28

SUPER FJ 決勝 R2

2021 / 6 / 20 / 18:15



正式結果表

Weather : Cloudy

International Course 4-Wheels(5,807m)

Track : Dry

Pos	No	Name	Type	Tire	Team/Car	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	8	岡本 大地	KK-S II	YH	FTK・レウレーシングガレージ	12	27'26.239		2'16.425
2	56	佐藤 巧望	KK-S II	YH	MYST.KK-SII.制動屋	12	27'27.076	0.836	2'16.491
3	39	居附 明利	KK-S II	YH	SUCCESS Racing	12	27'29.922	3.683	2'16.421
4	87	森山 冬星	KK-S II	YH	DIXCEL☆ROYAL/MYST	12	27'32.741	6.501	2'16.898
5	38	上野 大哲	KK-S II	YH	SUCCESS RACING ES	12	27'33.111	6.872	2'16.504
6	68	富田 自然	KK-S II	YH	MYST KKS- II /ArugaSupport香川	12	27'34.979	8.740	2'17.018
7	88	八巻 涉	KK-S II	YH	中日本自動車短期大学MSE学科KKS- II	12	27'36.323	10.084	2'16.939
8	61	高木 悠帆	KK-S II	YH	MYST KK-S II	12	27'37.005	10.766	2'17.281
9	81	佐藤 樹	KK-S II	YH	群馬トヨペット Team RiNoA ED	12	27'39.420	13.180	2'17.188
10	15	小松 響	KK-S II	YH	Rn-sports・OKABE・KK-S II	12	27'46.810	20.570	2'17.718
11	7	高口 大将	KK-S II	YH	FTK・レウレーシングガレージ	12	27'48.470	22.230	2'17.568
12	51	岸本 尚将	KK-S II	YH	Tamayura Athle ABBEY KKS II	12	27'50.053	23.814	2'18.087
13	33	伊藤 慎之典	RD10V	YH	テイクファースト チャリ走!10v	12	27'54.034	27.795	2'18.308
14	69	鶴岡 秀磨	KK-S II	YH	MYSTセンカイレーシングKKS-2	12	27'54.473	28.234	2'18.292
15	21	太田 浩	KK-S II	YH	ミスト・セキグチ・制動屋	12	27'55.122	28.882	2'18.379
16	55	板倉 慎哉	KK-S II	YH	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	12	27'55.374	29.134	2'18.243
17	79	三瓶 旭	KK-S II	YH	中日本自動車短期大学MSE学科KKS- II	12	27'58.042	31.803	2'18.677
*1 18	11	三島 優輝	KK-S II	YH	Rn sport 制動屋 KKS II	12	28'15.696	49.457	2'18.211
19	86	木村 龍祐	KK-S II	YH	制動屋CF垂衣KK-S2	12	28'20.346	54.106	2'19.190
20	9	上吹越 哲也	KK-S II	YH	FTK・レウレーシング	12	28'21.080	54.840	2'20.544
21	24	碓井 ツヨシ	KK-S II	YH	C.O.B-KART	12	28'25.005	58.765	2'20.679
22	59	松田 大輝	KK-S II	YH	K-TACK MYST KK-S II	12	28'25.422	59.183	2'20.156
23	0	夕田 大助	KK-S II	YH	LAPS	12	28'27.821	1'01.581	2'20.035
24	54	山田 健	RD10V	YH	nutecler7リRD10V	12	29'01.256	1'35.016	2'22.594

***** 以上完走 (規定周回数 10Laps) *****

